

## 事業実績報告書

様式 2  
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-61	講座名	「おかえりやさい」を知って学んで味わって楽しもう！
記載日	2023/3/1	団体名・企業名	おかえりやさいプロジェクト

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

おかえりやさいは、名古屋市内の学校給食やスーパー、レストランから出た生ごみを堆肥にリサイクルして、その堆肥を使って育てられた野菜のことです。おかえりやさいプロジェクトは、このような生ごみ資源循環の取組について消費者である市民に知ってもらうことを目的として、講座を開講しました。

本年度は、地域で循環する地酒「めぐる」をめぐる見学会、バイオマス発電の見学とおかえりやさい収穫体験会、おかえりやさいを使った半平工場見学会といった内容で、楽しく学べる体験型講座を3回開講しました。



#### ※写真1の説明

12月16日圃場にて、おかえりやさいのブロッコリーの収穫体験をしている

#### ※写真2の説明

2月11日魚又本店にておかえりやさいを使った半平の製造工程の説明を受け、試食をしている

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

・おかえりやさいプロジェクトによるなごや環境大学での講座開催は4年ぶりとなりましたが、多くの方の参加があり、また、市内から出た生ごみをリサイクルした堆肥を使い育てられた野菜等が循環する様子を楽しく学んでいただくことができ、有意義なものとなりました。

・おかえりライスの圃場やおかえりライス为原料とする地酒「めぐる」の酒蔵を見学し、おかえりブロッコリーを畑で収穫し、おかえりニンジンを練り込んだ半平の試食などを通じて、おかえりやさいの様々な活用のほか、生ごみを堆肥ではなくメタン化して発電するリサイクル手法についても学ぶことができました。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

・ごみになってしまうものを再活用する活動、地元の産業の活性化、多面的な活動を知ることができました。

- ・SDGsを理解するうえで、有効な内容でした。
- ・異業種間での連携が深まると新しい流れが生まれ、産業の多様性になることが判りました。
- ・行く先々で体験ができて解説していただく方もわかりやすく情熱的。
- ・地元の食品、長く歴史があるのに知らなかった魚又さんと出会え、更にねりものに興味がわきました！